

# フォッサマグナミュージアム研修

令和4年8月5日（金）にフォッサマグナミュージアム研修を実施しました。参加者19名（2年理系2コース選択者+1・2年希望生徒）が参加し、糸魚川市のフォッサマグナミュージアムの見学と講義、親不知地域の巡検と親不知海岸での石標本作成の実習を行いました。昨年度の研修でもミュージアムの見学は行っていましたが、親不知地域への訪問と実習は初めての内容です。

## 研修の記録



**フォッサマグナと糸魚川についての講義**  
講義を聞いてからミュージアムの見学をすることで、よりフォッサマグナについて理解することができました。



**親不知地域の巡検**  
親不知海岸の地形や歴史などを聞きながら「四世代道路」や「如砥如矢の絶壁」を巡検しました。プラタモリ糸魚川回が撮影された場所です。

### ✿ 生徒の感想 ✿

- ・フォッサマグナの幅が予想以上に大きくてびっくりした。新潟をほぼ全域含んでいることに驚いた。
- ・フォッサマグナとヒスイの関係性を考えながらの講義は非常に熱中できました。また、親不知海岸巡検も、なぜここが作られたのかなど、過去何が起きたのか、楽しみながら理解できました。
- ・流紋岩、安山岩などまったく見つからず、唯一たくさんみつかったのが蛇紋岩だった。磁石につく石なので、面白い。ヒスイも全く見つからなかったが、ミュージアム内でたくさんきれいなヒスイをみることで満足した。とても暑い中だったが、ずっと探していたかった。



**親不知海岸で石の標本作製**  
海岸の波打ち際で石を採取。手触りや色、磁石に引き寄せられるか、など石の特徴から石の種類を調べて集めました。